



The Y's MEN's CLUB of

★
もりおか



<VOL98 2016.3>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長 Wichian Boonmapajorn
アジア地域会長 Edward K.W.Ong
東日本区理事 渡辺 隆
北東部長 中川 典幸
もりおかクラブ会長 大関 靖二

「信念のあるミッション」
「愛をもって奉仕しよう」
「原点に立って、未来へステップ」
「今と原点を融合して未来へ」
「明るく、楽しく、いきいきと、生かそう経験、感謝の心で」

今月の聖句 マタイによる福音書4章4節

「人はパンだけで生きるものではなく、神の口からでる一つ一つの言葉で生きる。」

会長 大関 靖二
副会長 井上 修三
書記 濱塚 有史
会計 大関 靖二
担当主事 小川 嘉文
メネット 井上 優子

平成28年4月例会のご案内
日時 平成28年4月9日(第2土曜日) 18時30分
場所 きのえね 会費2,000円
卓話 調整中
第二例会 平成28年4月15日(第3金曜日) 18時30分
場所 そばDe10割

大関会長巻頭挨拶



大関会長

皆さんこんにちは、春が来たというのに朝晩の寒暖の差が厳しく体調の維持に苦労しています。

3月5～6日にかけて東山社にて次期会長・次期部役員の研修会が行われました。研修会主催者からの報告では出席率が低いのが気がりという事でした。(次期クラブ会長65%、

次期部役員59%)大変有意義な研修会ですので、もりおかクラブからはこれからも積極的に参加していきましょう。3月20日に盛岡YMCAのボランティアリーダー送別会が行われました。YMCAのスタッフ、リーダー、ワイズメン総勢40数名という大人数でした。卒業していくリーダーたちから明日に向かっての力強い挨拶がありました。YMCAで培った経験を多いに生かして立派な社会人になってくれる事でしょう。応援しています。

春の選抜高校野球が始まりました。岩手県からは21世紀枠で釜石高校が出場しており、元気な姿を全国の方に見てもらって

います。被災地の事を我々も忘れる事無く末永い支援をこれからも続けていきましょう。

4月よりいよいよ10周年記念例会の本格的な段取りに入ります。各担当の方は早め、早めの準備をお願いいたします。

3月第一例会のご報告

平成28年3月13日、内丸教会牧師館にて、第一例会を行いました。大関、長岡、井上、井上優子、三上、濱塚、小川(敬称を省略)ゲストはいませんでした。あれ、だれもいない?照明もついていない。みんなはどこにいるんだ?長岡が例会の会場に到着した瞬間でした。その場から大関会長に電話。「例会の場所はどこですか。」「内丸教会ですよ、メールで回っていたでしょう、お気を付けくださいって」、長岡今年最初の大チョンボ。急ぎ内丸教会へ、途中直前会長の山口さん親子にばったり。これから息子さんの卒業のお祝いに行くとのこと、楽しんできてください。教会が近くて助かりました。無事到着して例会に参加できました。教会内ということで、今晚はお酒はなし、ゲストもいない。今後の活動予定と対応を話し合う第二例会のような第一例会になりました。一番は今月30、31日に来県する西宮メネットご一行への対

応です。盛岡 YMCA のマイクロバスで宮古へ向かうため、人数の制限はなし、どんどん参加してください。翌日の盛岡市内のご案内をどうしましょう。ん～、さすがに2日の休みは大変だな。

31日に休んで、30日は皆さんにお任せします。「だめだめ、長岡さんがいなきゃ被災地のツアーは案内ができません。」濱塚メンの発言に、大関会長が追い打ちをかける。「一日や二日休んだって会社は問題なく動きますよ。二日休んでください。」額を汗が、、、。「わかりました、有給を取ります。」ということで長岡は2日間、西宮クラブメネットツアーに同行が決定いたしました。

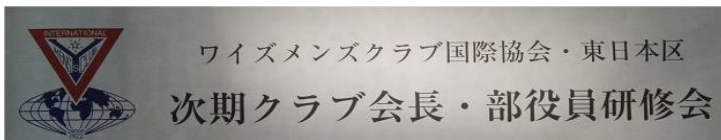
11日には、宮古教会の献堂式が行われ、濱塚メン、井上メン

井上優子メネットが参加して報告を受けました。献堂式の内容はこの後の記事をご覧ください。ドタバタの第一例会は、静かに幕をとじました。



ドタバタしたのは長岡だけでした。

次期会長・部役員研修会開催



3月5～6日、東山荘において次期会長・部役員の研修会が開催され、もりおかクラブからは大関会長(次期北東部書記および会計)、井上メン(次期もりおかクラブ会長)、長岡(次期北東部部長)の3名が出席してきました。午前3時盛岡を車で出発、快調に走り、御殿場に到着しました。

今年から、東日本区事務所を縮小して経費の節減を図るため各部へ事務の移管を行っています。各部では事務の混乱や、各クラブも同様に混乱を起こしているとのことで、目的や具体的な事務処理の伝達などに多くの時間をかけました。

次期東日本区理事の利根川恵子ウイメンの理事主題は「明日に向かって、今日動こう」です。常に前を向いて行こうという利根川さんの意思が明確に表現された素晴らしい主題です。長岡も北東部長として、全面協力とともに歩んでいきます。

今回の基調講演は、元アジア太平洋地域 YMCA 同盟総主事、山田公平氏で、題目は「これからのワイズ、YMCAにとってのワイズ」でした。この中で、ワイズメンズクラブとYMCAの関係で少し気になるお話がありました。ワイズメンズクラブとYMCAの関係は必ずしもうまくはっていないという事です。「え、まさ

か！」ワイズメンズクラブは、後ろから、横からYMCAを支えているじゃなかったの？少なくとも私はそう思っていましたし、もりおかクラブは盛岡YMCAと一緒にずいぶん活動していると思っていました。こちら側の勝手な思い？たしかにYMCAとワイズメンズクラブは組織が違うから、意識のずれはあるのかな、そうすればもう一度関係を考える必要があるのでしょうか。いい機会をもらったような気がします。少なくとももりおかクラブは盛岡YMCAと一緒にの思いで活動していきたいと考えた次第です。



小林ご夫妻と富士山(合成写真ではありません)

素敵な友達ができました。長野クラブの小林美彦、晶子ご夫妻です。晩餐会のテーブルでご夫妻の隣に座りました。小林さんは左半身の障害があり、歩行が少し不自由な身体障害があります。それを奥様の晶子さんが献身的に補助しておりました。東山荘はバリアフリーの建物ではありませんので、少しの移動でも大変です、奥様とよくおいでくださいました。宿泊の部屋もお隣、翌朝の富士山の鑑賞と、小林さんとは3回場所を変えて関わりました。たくさんお話をして東日本区大会で再開することを約束して別れました。奥様の晶子さんは、若くてきれいな方でした。再開がいまから楽しみになりました。

宮古教会 献堂式に参加

井上 修三

平成28年3月11日(金)宮古教会献堂式にクラブを代表してお祝いの気持ちを表してきました。



東日本大震災直後盛岡YMCAは、いちはやく教会内に宮古ボランティアセンター拠点を設置させていただき、牧師森分様を先頭に教会員のご理解のもと、宮古地域支援活動を続ける事ができました。紆余曲折を克服し、この度新会堂・牧師館献堂にこぎつけたこと、司式での森分様の涙がすべてを語っておりました。150余名

が集い共に祝う会に席を得、今なお、支援活動を続けている皆さんと顔をあわせることができ嬉しい限りでした。



宮古市内に新築しました。こども園の幼稚園も併設しております。ますますの発展を祈念しております。

「ブリテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

3月の出席率	7/12	58 %	ゲスト1名	ビジター2名		
メーキャップ	1	名		3月切手	15 g	累計 160 g
3月のにこにこ	44,000	円	累計 0 円	3月プルタブ	130 g	累計 4,280 g
3月 石鹸	1,996	円	累計 7,179 円	りんご	円	累計 円
3月震災募金	0	円	累計 0 円	ファンド合計	22,655 円	

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会長兼会計 大関 靖二

3月のハッピーバースディ 3/13 大関メン, 3/24 山口メン、3/28 及川メン お誕生日おめでとうございます。

卒業のボランティアリーダー、送別会。

感謝の気持ちを込めて。送りました。

3月20日、今年もこの日がやってきました。盛岡YMCAに集ったボランティアリーダー、学生を卒業し、社会に飛び出します。ボランティアリーダーも卒業です。ワイズメンズクラブに入ってから何回送ったろう。寂しさはもちろん、感謝の気持ちでいっぱいです。いい子達です。お別れがいやなのですが、でも、君たちの明るい未来のために、笑顔で送ります。

今年卒業するのは6人、向平 悟くん(Gパンリーダー)、嶋崎恭

子さん(ハードルリーダー)、小野寺百恵さん(つぶ貝リーダー)、杉村玲奈さん(モスラリーダー)、石川巧也(いなぞうリーダー)、種市祥子さん(とうふリーダー)、特に今年の卒業生たちはインパクトがあり記憶に多く残った子供達でした。Gパンは、チ



ラリティランでの力走が素晴らしかった。ハードルは自慢の脚力で、わんぱく男の子との鬼ごっこで、ネズミを捕まえる猫のような速さ。つぶ貝の笑顔は、いつも心を癒されました。美人のモスラ、歴代のリーダーの中では3本に指に入る美貌です。いなぞうは新渡戸稲造と同じリーダー名、男の子ですが、癒し系の顔をしています。とうふは新人の頃、いちごと言われていたのをひげ卵に強制的にとうふに改名されました。わたしは、いちごのほうがぴったりだと思っていました。

YMCAで経験したことは、社会に飛び出した後、きっと大きな

武器になるはず。胸をはって「私は盛岡YMCAでボランティアをしていました。」とアピールしてください。一般の学生出身の人より2周りも魅力を発揮できます。社会で大いに活躍してくださいね。



感謝の気持ちを込めて、送る歌の大合唱！いいぜ～



卒業します。ありがとうございました。ん、だれかいないハードルだあ、どこいった～

被災地の仮設住宅、グラウンドを子供たちに返して。

東日本大震災から5年たちました。1月の宮古では、小学校の校庭の仮設住宅を撤去して元の校庭に戻すというお話を聞きました。仮設の被災者は、仮設から仮設への引っ越しを余儀なくされているということです。やっと、住宅でのコミュニティができたのに、また初めからやり直しだという事でした。それはそれで気のどくですし、大変なことだなと感じておりましたが、校庭が子供達に返ることはいいことだな、とも思っておりました。

大船渡に久しぶりに行ってきました。大船渡立根地区に大きな公営住宅を建設していたのは知っていましたが、いまだに完成

してありませんでした。当然、近くにある大船渡第一中学校の校庭の仮設住宅はそのままで。5年です、中学校に入学以来、一度も校庭を使うことなく卒業してしまった子供達が2年続いてしまいました。大船渡市営球場も仮設住宅で埋まっています。ここは、被災直後は支援のヘリコプターが離発着して支援の基地として機能しました。その後、仮設住宅の建設が始まり現在にいたっています。

住宅で暮らしている被災者を責める気持ちはまったくありません。家族や友人知人、自宅を失った方々です。どんなに苦しい思いをしていたか、考えるだけでも心が痛みます。

私が言いたいには、行政の5年経過した今まで具体的な対策が形になっていないという事なのです。市街地のかさ上げや堤防の再生など土木工事に力を入れて、復興の姿をアピールしてきましたのに、なぜ被災者の住宅の建設を進めて来なかったのでしょうか。被災者が仮設を離れ、公営住宅に入ると家賃を支払わなければならないという事なのだそうです。まったくナンセンス。家賃の支払いを免除することぐらいの対応はとれないものなのでしょうか？個別の問題が全体の足を引っ張って、結局仮設住宅の解体が進まず、校庭や野球場を子供たちに返せないのがいまの現実です。「子供達にグラウンドを返してあげて」大きな声で叫びたいのです。被災地の行政頑張れ、子供たちにグラウンドを返すという難しい問題に真正面から取り組んでほしい。大船渡市は市庁舎が無傷で残っているのですから、やる気と情熱が

あればできると思います。陸前高田市や大槌町は庁舎が全滅しています。大船渡市はやれるはず。頑張れ大船渡市、野球王国だった過去の栄光を取り戻してほしい。



大船渡市市営球場、内野から、外野まで仮設住宅がびっしり

やっぱり来た～、盛岡バスセンター解体

昨年8月の盛岡探索で、「昭和のままだ」と特集した盛岡バスセンターですが、今月突然の事業停止、建物解体のニュースが飛び込んできました。バスセンター側が盛岡市に通告してきたそうです。古すぎる建物、手狭な敷地、かつての盛岡とその周辺の住民の足の拠点として機能してきましたが、過去何回も解体、保存を繰り返してきました。今度は本当に解体するのでしょうか？もう少し様子を見ないと決着の行方は分かりませんね。

これだけ、古いと在りし日の文化遺産としての価値があるような気がします。古いものを利用して集客と商売、そんな企画で生き残る道はないのかな。古いからといって壊して、その後中央

編集後記

本日(27日)友人のお子さんが卒業旅行で盛岡を訪ねてくれました。盛岡市内の観光案内をしてきました。31日の西宮メネットの市内観光のリハーサルをしてきました。初対面の女子大学生4名でしたが、YMCAのリーダー達とお付き合いしているせいか、違和感なく対応できました。私の年の男性では珍しいのだと思います。

いよいよバスセンター解体か、と思うと残念でなりません。今回もこの話が流れてしまえばいいなと思っております。

被災地の行政に物申すのは気が引けてしまいます。でも、「子

資本のおしゃれな建物が建っても、盛岡らしさは100%なくなるでしょうね。盛岡駅西口の無機質な構造をみて何も感じない、仙台のようにはなれないのだから、古びた盛岡の特徴を守ってほしい。盛岡で生まれ育った私は、ものすごく寂しいのです。最近の若者たちは、盛岡の言葉も話さない。標準語で普通に話す。そんな盛岡じゃない。ん、私は何を話しているんだ？バスセンター解体のニュースで、ショックを受けていました。

無くなる前に、みなさま訪れておいてください。現役の昭和レトロを実感しておかないと、損です。ここだけが盛岡ではないけど盛岡らしさの風情がどんどん少なくなっていくます。



ビル内の売店



発着場でバスを待つ

供達にグラウンドを返してあげたい。」の一念で思い切っにかきました。あなたに何が解る、って言われそうな気もしますが間違っていますかね？

卒業するモスラは、花巻の東日本区大会で、もりおかクラブの売店を手伝っていただきました。美貌の売り子に引かれて、お買い物をした全国のワイズのみなさまにも記憶があるのではないのでしょうか。

今月は、少し書けたかな？月末2日予定が入りましたのでいつもの月より少し早い、3月号の発行でした。

日本一の富士山と、もりおかクラブの象徴岩手山です。長岡。



東山社からの富士山



岩手のがんすけどん(岩手山)